

研究活動

◆ 本学教員の研究実績等 [Click!](#)



◆ 外部資金獲得研究活動

文部科学省>

・私立大学戦略的研究基盤形成支援事業 [詳細](#)

・独立行政法人
日本学術振興会(JSPS)

・科学研究費助成事業 (科学研究費補助金) [詳細](#)

・科学研究費助成事業 (学術研究助成基金助成金) [詳細](#)

農林水産省>

・革新的技術創造促進事業(異分野融合共同研究) [HP](#)

・技術革新を加速化する最先端分析技術の応用研究支援事業 [詳細](#)

国立研究開発法人
日本医療研究開発機構 (AMED)>

・医薬品等規制調和・評価研究事業 [詳細](#)

・革新的先端研究開発支援事業 ユニットタイプ
「エピゲノム研究に基づく診断・治療へ向けた新技術の創出」研究領域
(AMED-CREST) [詳細](#)

【文部科学省】

1) 私立大学戦略的研究基盤形成支援事業

「次世代の“包括的緩和医療”を支える最先端基礎／臨床融合型研究の基盤形成」
研究代表者：成田 年 教授

2) 科学研究費助成事業（科学研究費補助金）

・新学術領域研究

「有機分子触媒反応における立体選択性と化学反応性に関する理論的検討」
：坂田 健 准教授

・基盤研究A

「神経損傷防御の基盤研究とトランスレーショナルリサーチ」
：塩田 清二 特任教授（先端生命科学研究所 ペプチド創薬研究室）

・基盤研究B

「エピジェネティック毒性の通常毒性試験での検出を可能とするレポーターマウスの開発」
：五十嵐 勝秀 特任准教授（先端生命科学研究所 L-StaR）

「慢性疼痛発現における脳内報酬：快樂ネットワーク異常応答の解明」
：成田 年 教授

3) 科学研究費助成事業（学術研究助成基金助成金）

・基盤研究B

「エピジェネティック毒性の通常毒性試験での検出を可能とするレポーターマウスの開発」
：五十嵐 勝秀 特任准教授（先端生命科学研究所 L-StaR）

「慢性疼痛発現における脳内報酬：快樂ネットワーク異常応答の解明」
：成田 年 教授

・基盤研究C

「アルコールによる脳内神経の可塑的变化に対する脂質代謝系の機能解析」
：芝崎 真裕 講師

「多環性天然物の構造と生物活性を基盤とした医薬シードの創製」
：森田 博史 教授

「TRPCチャネル抑制アルカロイドを用いた創薬シードの創製」
：金田 利夫 准教授

・基盤研究C

「抗肥満ペプチドと運動療法における糖・脂質代謝のメタボローム解析」

：竹ノ谷 文子 准教授

「肥満治療を目的とした摂食調節機構の解明－中枢ドーパミン神経による調節－」

：池田 弘子 准教授

「負電荷ポリマー投与によるがん組織へのsiRNAリポプレックスの送達」

：服部 善之 准教授

「CAFシュミレーションを基盤とするインシリコ製剤設計技術の確立」

：高山 幸三 教授

「イオン液体を利用した遺伝子リプレックスの固形製剤化に関する研究」

：米持 悦生 教授

「脱法ハーブ問題で包括的指定された合成カンナビノイド類を迅速に判定する分析法の開発」

：斉藤 貢一 教授

「エピジェネティクス調節を介した新規レチノイン酸作用機構の解明と応用」

：高橋 典子 教授

「慢性炎症が引き起こす糖尿病性血管内皮由来因子シグナル破綻と性差の分子基盤」

：松本 貴之 講師

「ヘマグルチニンを標的とする新規抗インフルエンザウィルス薬の合理的開発」

：津吹 政可 教授

「ポリフェノール類の生体内での酸化抑制効果の比較とポリフェノール含有新規製剤の開発」

：池内 由里 講師(高橋 由里 講師)

「日本中世の土地境界紛争における実検使の機能と紛争解決」

：山本 弘 講師

「PTSD治療に向けたパルプアルブミン陽性細胞の状態操作手法の確立」

：田村 英紀 特任講師(先端生命科学研究所 L-StaR)

「骨肉腫転移巣における治療抵抗性獲得の分子機構解明と克服」

：清水 孝恒 准教授

「骨粗鬆症治療に対する骨芽細胞の増殖惹起の有効性に関する研究」

：高橋 勝彦 准教授

「糖尿病時におけるマイクロパーティクル放出と血管障害発症メカニズムの解明」

：小林 恒雄 教授

・基盤研究C

「苦味受容体TAS2Rの咳感受性調節機構」

: 亀井 淳三 教授

「シグマ受容体シャペロンによる細胞保護作用及び μ -受容体機能調節の機序解明」

: 森 友久 准教授

「漢方薬中に含まれる糸状菌の代謝産物制御因子の特定とその機能に関する研究」

: 細江 智夫 教授

「生活環境に起因する肥満の増悪におけるケトン体利用経路の寄与に関する研究」

: 山崎 正博 准教授

「アレルギー性気管支喘息時の過敏性気管支平滑筋細胞におけるエピゲノム変化と遺伝」

: 千葉 義彦 准教授

・挑戦的萌芽研究

「特定脳神経ネットワークの人工的制御技術を駆使した脳による全身免疫制御機構の解析」

: 成田 年 教授

「細菌の産生する“細胞接着かく乱タンパク質”による宿主防御系の妨害」

: 辻 勉 教授

「神経ペプチドによる脊椎損傷治療法の新戦略」

: 塩田 清二 特任教授（先端生命科学研究所 ペプチド創薬研究室）

・若手研究B

「トリテルペン生合成を制御する米含有成分の解明」

: 若菜 大悟 助教

「キシログルカンハイドロゲルを用いた新規被覆材・製剤の開発」

: 笹津 備尚 助教

「リンパ球ホーミングを阻害する抗糖鎖抗体を用いたアレルギー疾患治療法の確立」

: 平川 城太郎 助教

「抗がん剤誘発筋委縮作用の多角的解析」

: 酒井 寛泰 講師

・若手研究B

「新規多量体インドールアルカロイドの探索と細胞死誘導機構の解明」

: 平澤 祐介 講師

「認知機能障害の発症機序におけるケトン体代謝異常の関与」

: 長谷川 晋也 助教

「GRK2制御による糖尿病性血管内皮障害予防機序の解明」

: 田口 久美子 助教

【農林水産省】

革新的技術創造促進事業(異分野融合共同研究)

「病的老化から自然老化へと導く日本食のすすめ

—脳内免疫異常およびエピジェネティック異常の日本食由来成分によるリセッター」[HP](#)

研究代表者: 亀井 淳三 教授

技術革新を加速化する最先端分析技術の応用研究支援事業

「食科学の統合的分子理解による機能性食品成分の高付加価値化」

研究代表者: 五十嵐 勝秀 特任准教授(先端生命科学研究所 L-StaR)

【国立研究開発法人 日本医療研究開発機構 AMED】

医薬品等規制調和・評価研究事業

「違法ドラッグ等の薬物依存のトレンドを踏まえた病態の解明と診断・治療法の開発」

: 鈴木 勉 教授

革新的先端研究開発支援事業 ユニットタイプ

「エピゲノム研究に基づく診断・治療へ向けた新技術の創出」研究領域 (AMED-CREST)

「精神疾患のエピゲノム病態の解明に向けた新技術創出」

: 五十嵐 勝秀 特任准教授(先端生命科学研究所 L-StaR)